



# 福島南ロータリークラブ

基本方針:ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室  
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878  
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30  
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375  
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



- 会長：大野順道 ■幹事：金子親房
- 会報委員長：丹治洋子 ■副委員長：佐藤朋也
- 委員：中央清和 菅野良二 吉田仁一 渡辺勇

## 第19回例会

平成 25 年 11 月 20 日 (水) サンパレス福島

■会員/73 名 ■出席/50 名 ■出席率/68.49% ■メイクアップ/23 名 ■修正/73 名 ■修正率/100%

### 本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 来訪者紹介と会長挨拶
- 3 ロータリー財団について
- 4 地区大会参加報告
- 5 エコキャップについて
- 6 地区大会表彰状授与
- 7 閉会点鐘

### 会員の広場

2013.11.15 福島民友

For shining smile children of the future  
“未来の子供たちの輝く笑顔のために”

- (1)私たちは、東日本大震災を忘れません。
- (2)私たちは、福島の復興を目指して活動します。
- (3)私たちは、平和な下しを目指して活動します。
- (4)私たちは、新たな出会いを通し、友愛を広め、絆を深めます。
- (5)私たちは、和顔愛語をもって自他共栄を目指して活動します。

### 今日の一面記事

先日、フィリピンのレイテ島、サマル島を中心に今までにない猛烈な台風30号(ハイエン)が発生し死者約1万人、負傷者2万3000人の災害が発生いたしました。まるで2年8ヶ月前の東日本大震災のようです。同じアジア人として人ごとには思えませんでした。

新世代会議が11月30日と近づいて参りました。食後に佐久間実行委員長より打ち合わせがございまして、実行委員長を始め皆様がたのご協力により、万事遺漏無きよう、無事に行われますよう宜しくお願い申し上げます。

### ◆ロータリー財団について◆

#### 中央 英男 ロータリー財団委員長

ロータリー財団は、「Doing good in the world - 世界でよいことをしよう」という目的をもって、1917年に基金として創設以来、ロータリアンの皆様の熱意あふれるご支援と活動のお蔭でたゆみなく発展を続け、すでに96年の歴史を刻んできております。長い間、国際親善奨学生に代表される教育的プログラムが主流でしたが、次第に人道的支援がロータリー財団の奉仕の主流になってきました。

1965年から2000年までの35年間で1万件であった人道的プロジェクトは、2000年から2004年の4年間で1万件を超えました。この人道



### ◆会長あいさつ◆

#### 大野 順道 会長

みなさん、こんにちは。今月はロータリー財団月間です。地区財団セミナーに参加された中央英男ロータリー財団委員長にお話をお願い致しました。先週は、リトルリーグ大声杯、福島

市防火パレードと社会奉仕の行事がありました。廣澤社会奉仕委員長始め、多くの会員の方々が参加下さいましてありがとうございました。後ほど廣澤社会奉仕委員長より御報告をお願い致します。また、16日、17日の地区大会に、私も参加して参りましたのでご報告致します。11月6日の理事会で台風26号による伊豆大島災害義捐金について、例会で募金を募る事となりました。伊豆大島は16日現在、台風26号による土石流災害で、死者は36人、いまだに4人の行方がわかっていません。政府は台風26号による伊豆大島の被害を激甚災害に指定すると閣議決定しました。後ほど各テーブルに募金箱を回しますので宜しくお願い致します。来週はエコキャップの贈呈式がございまして、佐藤誠国際奉仕委員長にお話して頂きます。いよいよ第一分区分主催の



的分野でのプロジェクトの爆発的成長は、ロータリー財団が取り組むべき問題点を浮き彫りにし、その長い歴史の中で最も革新的な変革「未来の夢計画」誕生の一つの要因となりました。

少額のプロジェクト増加は、補助金を上回る経費と共に膨大な事務量を生じ、あふれる書類に、人的対応が追いつかなくなったのです。さらに検討してみると、小さなプロジェクトでは折角の奉仕も持続的効果が望めないなど、多くの問題が指摘されたのです。そこでロータリー財団は2005年、「Futur Vision Plan—未来の夢計画」委員会を発足させロータリー財団が100周年を迎えた時、財団がいかにあるべきかの検討を始めました。

### ◆地区大会参加報告◆大野 順道 会長

第1日目の11月16日は、いわき市ラトブで、会長・幹事会と地区指導者セミナー、ワシントンホテル椿山荘で、森洋RI会長代理夫妻歓迎晩餐会が行われました。会長・幹事会では、前年度の決算採決と14の地区大会決議の提案が採決され、その後各委員会の報告がなされました。地区指導者セミナーは、とても85歳とは思えない若さをお持ちで、2度RI会長代理をなされた東京銀座ロータリー会員であられる市川伊三夫第2750パストガバナーの「人生は感動を求めて=より多くの友を持つ」というお話でした。ご自分の体験や出会った方々のお話など感動する内容でした。またRI会長代理夫妻歓迎晩餐会のアトラクションはフラガールの踊りでした。実際に見てみると、見事なものでした。

第2日目の17日は、明星大学で佐藤雄平福島県知事、清水敏雄いわき市市長御臨席のもと、大会本会議が行われました。吉野文雄大会実行委員長の歓迎の言葉、渡邊ガバナー、森洋RI会長代理の御挨拶の後、御来賓の祝辞があり、知事、市長に記念事業の目録が贈呈されました。私は、その時どんな記念事業をされたのか分かりませんが、それぞれに30万円ずつ寄付をした事を新聞で知りました。地区大会各委員会の報告があり、森洋RI会長代理のRI現状報告、渡邊公平ガバナーの地区現状報告と続きました。「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」というロンD・パートンRI会長のテーマを話され、「世界には122万人余のロータリアンと34,558のクラブ数があり、毎年12万人が入り、12万人のロータリアンが辞めている。2015年までに、世界で130万人にしたい。日本は、10万人にしたい。現在9万人を割っていて毎年7,000人が辞めているので、辞める人を2,000人減らしたい。そのためには、例会に出席することと、奉仕活動に参加することが大切であり、また少ない女性会員を増やし、退会防止に努めていただきたい。第2530地区では、68クラブ、2331名のロータリアン数」ということでした。昼食の後、ロータリー学友会による「未来の光と風」をテーマにピアノと歌と口笛のミニコンサートがありました。世

界チャンピオンの口笛は流石に綺麗な響きでした。講演は、いわき市出身の国際軍事ジャーナリスト黒井文太郎氏の「世界の出来事、日本の出来事～当事者意識で見方が変わる～」という演題で話されました。

### ◆エコキャップについて◆

#### 佐藤 誠 国際奉仕委員長

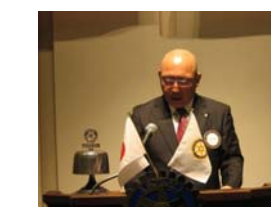


国際奉仕委員長より、今年度活動計画の一つとして取り上げておりますエコキャップ収集運動についてお願い申し上げます。

この運動について簡単に申し上げますと国際ロータリーの100周年記念事業として、ポリオ・プラスという事業を始めました。ポリオ・プラスとは主に小児麻痺ワクチンの予防接種運動をアフリカとか小児麻痺の未解決の地域で推進していこうという運動であります。その経費にあてる為のエコキャップ収集運動です。

### ◆地区大会表彰状授与◆

#### 大野 順道 会長



- ベネファクター 中央英男 斎藤善重
- 新ポールハリスフェロー 金子親房
- マルチプルポールハリスフェロー
  - 伊藤弘子 国分秀夫 紺野仁昭 佐久間功
  - 佐藤 誠 中央清和 菅野節子 野地利雄
  - 廣澤俊樹 福田順一 三浦善治 武藤正隆
- 米山功労者(マルチプル)
  - 朝倉俊一 植木洋司 斎藤信男 斎藤善重
  - 佐久間功 佐藤 誠 中央清和 菅原節子
  - 林 克重
- 新米山功労者
  - 伊藤弘子 金子親房 國井 元
- 皆出席 10年
  - 喜古勝弘 佐久間功 鈴木光一
- 感謝状
  - 2012-13年度 職業奉仕委員長 野地利雄

### 今月・来月のプログラム

- 11月30日(土)新世代会議 コラッセ
- 12月4日(水)会員スピーチ・「ロータリーの友」読みどころ 誕生者お祝い
- 12月11日(水)クラブ年次総会 役員発表 第7回理事会

担当 菅野 でした。